

	催し名・申込み	とき・ところ	内 容 (対象は市内在住の人に限り)
妊 婦	パパママ教室 ①6/5(木)～29(日) ②6/5(木)～7/6(日)に、 市ホームページで  ID:1002386	①2(木) ②9(木) 9:30～11:30 総合保健医療センター	妊娠による心と体の変化や出産、育児について学ぶ 対 定 妊娠6か月(20週)以降のママとパパになる人 (1人でも可)・各13組(先着順) 持 母子健康手帳 ※ ②は教室終了後、希望者にお薬相談あり
	日曜パパママ教室 6/5(木)～7/1(火)に、 市ホームページで  ID:1002387	6(日) 10:00～11:50 総合保健医療センター	パパとしての役割や、夫婦で赤ちゃんを迎えるために必要なことを学ぶ 対 定 妊娠7か月(24週)以降(多胎は妊娠6か月(20週)以降)の初めてママとパパになる人(夫婦で参加)・40組(先着順) 持 母子健康手帳
乳 幼 児	モグモグごっくん教室 ①6/5(木)～7/14(月) ②6/5(木)～7/26(土)に、 市ホームページで  ID:1035692	①17(木) ②29(火) 9:45～11:30 総合保健医療センター	離乳食前期の進め方、口の発達・ケア、生活リズムなどを学ぶ 対 定 4～6か月児(第1子)の保護者・各30組(先着順) 持 母子健康手帳、バスタオル
	カミカミ歯っぴー教室 6/5(木)～7/19(土)に、 市ホームページで  ID:1035693	22(火) 9:45～11:30 総合保健医療センター	離乳食後期の進め方、口の発達・ケア、生活リズムなどを学ぶ 対 定 8～11か月児(第1子)の保護者・25組(先着順) 持 母子健康手帳
	乳幼児健康相談 前日までに、電話で  ID:1002386	①4(金) ②25(金) 9:30～11:20 ①総合保健医療センター ②保健センター	乳幼児の発育発達・言葉・離乳食・授乳・口のケア・食べさせ方などの相談 持 母子健康手帳、バスタオル



かすがい

起

承

転

結

No.31

市長 石黒直樹

春日井の民俗芸能、伝統文化!!

緑の香り漂う初夏。早いもので6月。もう6月? まだ6月? 人それぞれ感じ方は違うと思いますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、春日井市には地域の民俗芸能や伝統文化がたくさんあり、私も御案内をいただき鑑賞したり、参加したりする機会があります。

民俗芸能は、土地や人の繁栄、地域の安全安心などを祈願する風習として、世代をつなぎ伝承されてきた芸能です。市内各地域に古くから大切に受け継がれてきた郷土色豊かな民俗芸能をいくつか紹介します。

【玉野町祇園祭】山車は神様が降りてくるための目印とされており、山車は3層で高さは約5m。笛太鼓とともに津島神社(天王社)から五社神社まで引かれ、夜まで賑わいます。毎年7月第3土曜日に津島神社の祇園祭(玉野町)で見ることが出来ます。

【小木田の棒の手】尾張地方や西三河地方に伝わる民俗芸能で、刀や槍、十手などを使って武芸を披露し、寺社に奉納するもので、毎年10月第2日曜日に小木田神社や貴船神社の祭礼(小木田町・貴船町)で披露されます。

田神社や貴船神社の祭礼(小木田町・貴船町)で披露されます。

【伊多波刀神社奉納流鏑馬】甲冑に身を包み、走る馬から矢の的を射る武術。平安時代末期にかけて、武士が馬術と弓術を身につける訓練方法として盛んに行われたそうで、毎年10月第2月曜日に伊多波刀神社例大祭(上田楽町)で行われます。

【外之原中区獅子神楽】獅子の頭を御神体とし、それを舞わすことを儀式の中心とする神楽。その起源は、獅子によって悪魔をはらうためだとされており、毎年10月15日に近い日曜日に白山神社の例祭(外之原町)で演じられています。

市内には、今回御紹介したもの以外にも、多くの民俗芸能があります。民俗芸能は、地域の誇りや愛着として先人が不断の努力によってつないできた貴重な財産です。人と人とのつながりという意味でも地域に果たす役割は大きいのではないでしょうか。

この機会に、自分の住んでいる地域の民俗芸能や伝統文化を調べたり、地域の歴史を学んだりしてみたいかがでしょうか。